



2006 年 おめでとうございます
**平和・非核の流れを
大きくしましょう!**

日高市平和委員会



白馬 鑓が岳 (MS 氏提供)

明けましておめでとうございます。内外とも激しく揺れ動く中で迎えた新しい年、皆様はどのような抱負をもって新年をお迎えでしょうか。憲法、基地再編、核兵器廃絶など、今年も平和委員会の担う役割は大きなものがあります。日高市平和委員会は新年早々、事務局会議の開催(8日)、憲法改悪反対の宣伝行動(9日ファミリーまるひろ前)と意気高く活動を開始しました。また22日には平和委が事務局を務める「日高九条の会」が「新春懇談会・交歓会」を開いて活動を開始します。

「靖国問題」や「米軍基地再編」と自衛隊の一体化、そして「9条改憲」策動に見られるように、政府・自民党は「海外で戦争できる国」に向けて動きを強めています。しかし、これを許さない国民の運動も「九条の会」が地域・職場で4千を超え、100を超える自治体が「米軍再編反対」の声をあげるなど、大きなうねりとなっています。今年はこの波をひろげ、平和な日本、平和な世界へと大きく前進させましょう。

(裏面に日高九条の会新春懇談会のご案内)